

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

人的サービスに注力しながら、積極的なM&Aとグループ経営を推進し、規模拡大による交渉力強化と人員確保を実現する。

② 中長期の経営戦略

1. 積極的なM&A

警備会社やビルメンテナンス等への継続的なM&A実施。47都道府県プラットフォーム構築を目指し、人員数とエリア補完体制を拡大強化。

2. グループ経営の加速

グループ連結売上高のうち約34%がグループ売上。グループ横断的かつ地域的な再編を推進し、関西・神奈川など各エリアでの最適化を実施。

3. 警備品質の向上

重要防護施設、中央省庁、データセンター等の施設警備に継続。グループ共通の品質戦略定義と資格取得推進によるサービス付加価値向上。

③ 対処すべき課題

① 料金低下圧力への対応

- ・ 約1万社の小・零細警備業者との競合による価格競争激化
- ・ M&Aとグループ経営で動員力強化、品質向上とセコム提携による営業力強化

② 深刻な人手不足

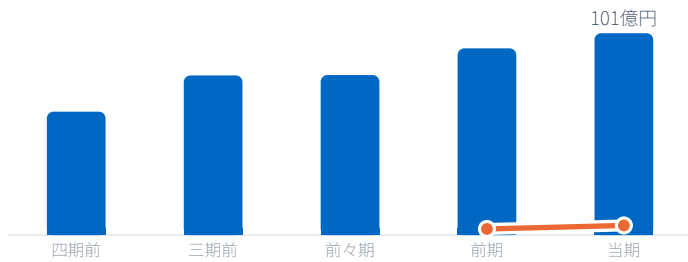
- ・ 保安職業従事者の有効求人倍率6.74倍（2025年3月）で採用環境が大変厳しい
- ・ 採用活動注力と積極的なM&Aによる人員数とエリア補完体制の拡大強化

面接で使えるポイント

- ・ 47都道府県プラットフォーム構築を目指すM&A戦略で、現在19都道府県に拠点を設置している事業拡大の成長性。
- ・ 重要防護施設や中央省庁、データセンター等の高品質サービス実績で、従業員の体験価値向上に貢献する特徴。
- ・ セコム株式会社との資本業務提携を背景とした営業力・品質強化で、業界の競争優位性を確保する取り組み。

証券コード 7058

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
警備業を主要事業とする上場企業

主力事業・セグメント

- ・サービス業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
101億円

営業利益率
4.8%

財務健康度
54点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 40.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
362万円

サービス業内 517位/524社

平均年齢
35.9歳

サービス業内 366位/527社

平均勤続
7.5年

サービス業内 228位/527社

女性管理職
14.8%

サービス業内 228位/371社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

